

判事並^て窪田檢事は書記數名を随え二十九日前十時半警察署に現され階上に於密議。疑し其上片寄警部補以下巡査數名に詰りなす密の應待に忙かりばしこと選舉者縣會議員選舉がすんで靜まり返つた石城地方石城郡に於ける縣會議員選舉も二十五日を以て終り告げ三十七日前四時頃に至り開票の結果政三對民三の得票を以て當落の成績及び政黨の分野もばつき區劃され是が以て縣會議員選舉の大團圓を告げると同時に嵐の如く吹き荒んだ縣議戰野分の風の如く何處もなだれぬの如く姿が何となく悲しさ失せてゆく姿が何となく悲しさにも感せらるゝ。それでも縣會議員といふ大きな富鐵に當つた候補者連は滿面得意の波を漂はせ乍ら織りなす客の應待に忙殺されてゐる有様は傍の目にも嬉しさである併し奮戰に甲斐もなく選に洩れた諸氏の胸中を思ふ時何人も同情の潮が込も嬉しさである併し奮戰に馬した山代吉宗氏は住居の事に随え二十九日前十時半警察署に現され階上に於密議。疑し其上片寄警部補以下巡査數名に詰りなす密の應待に忙かりばしこと選舉者縣會議員選舉がすんで静まり返つた石城地方石城郡に於ける縣會議員選舉も二十五日を以て終り告げ三十七日前四時頃に至り開票の結果政三對民三の得票を以て當落の成績及び政黨の分野もばつき區劃され是が以て縣會議員選舉の大團圓を告げると同時に嵐の如く吹き荒んだ縣議戰野分の風の如く何處もなだれぬの如く姿が何となく悲しさ失せてゆく姿が何となく悲しさにも感せらるゝ。それでも縣會議員といふ大きな富鐵に當つた候補者連は滿面得意の波を漂はせ乍ら織りなす客の應待に忙殺されてゐる有様は傍の目にも嬉しさである併し奮戰に甲斐もなく選に洩れた諸氏の胸中を思ふ時何人も同情の潮が込も嬉しさである併し奮戰に馬した山代吉宗氏は住居の事に反事件として時節柄一般からして某縣會議員宅に至り嚴重なる家宅搜索を行つたが、選舉違反事件として成行きを注目されてゐる。

供托金問題

石城郡から立候補した無産黨候者が立候補した上に更に同じ炭
補者二名については本郡が本縣礦關係から資本家側の青沼鋒太
に於て唯一の無産黨地盤なので郎氏が出馬したためであるが
その結果は各方面から多大の興味を以て迎へられてゐたが勞農
黨の山代吉宗氏は選舉後被選舉である、又中立候補者青沼鋒太
權のない事が判明して失格し日郎・田子健吉兩氏が落選したの
勞黨の廣瀬氏も辛うじて供托金を沒收されないといふ程度に過
る。 當初は石城郡では政友、民政兩派の立の介在が許されなかつた、無産黨不振の原因立の介在が許されなかつたためであ
は豈不炭礦地方から二名の候補者。

無産黨と中立候補が敗れた原因

立選最初の縣議會に當選した人
四、野崎滿藏氏
民政派の野崎滿藏氏は政治生
活に入つてから未だ幾何の年
たるを志し

普選最初の縣議会

11

人

氏
期
寺

五、若松美三

た反撥
るのではある
福岡から出で政商古川傳一
君とは親戚の間柄でしかも商
賈まで同じ酒造業、元は庄屋
さんで町一番の資産家の獨り
むす子となり苦勞を知らぬ本
當のね坊ちやん、今度の選舉

今回は選舉違反事件か
某縣議の家宅捜索
島地方裁判所平支部遠藤豫審を随え自働車を駆つて今回當事並に窪田檢事は書記數名をして某縣會議員宅に至り嚴重な捜索を行つたが選舉二十九日午前十時半警察署へ現れ階上に於て審議に凝る家宅捜索を行つたが選舉反事件として時節柄一般から注目されてゐる。上片寄警部補以下巡査數名成行さを注目されてゐる。

したゝめ保證金二百圓の沒收を免れたと言はれてゐるが、縣では開票の前日まで立候補を辭しなかつたので棄して失格や否やを調査中で供托金二百圓の運命は一にこの調査にかゝつてゐる。

肥料表 増加腐

桑園改良には綠肥を桑園に間作することが最も手近で有利な組合成田技手は語る。

行日於

二種牡馬検査 石城郡に
ける定期種牡馬検査は二十九
午前十時平町元石城郡役所で
つが検査馬廿四頭であつた
畦間をカマボコ形に少し高く
耕して之に木灰十五六貫過磷酸
三四貫位を施せばよいが桑
の繁茂せる所では施さなくて
よい。此の際注意すべきは
桑を収葉して日光の當たる様
にすることである。

感に陥らぬやう八釜しく言ふてねましが、四五日前に宿舎裏手の九曜クラブテニス一トの處で三四名の不良少年頻りに寄宿舎に向つて、ふざけてゐたのを見て私はその少年を自家に招致し將來を戒め、一方警察の方へも取締方を依

植田校落成祝賀式

落成祝辭

過般沿海州露領森林利權交渉の日本代表委員長として一年有半
露都モスコーに滯在しヨツフエ氏と折衝の上歸朝し入山族礪
事務取締役海部葉吉氏を招き二

高文廣

卷之三

也不眠少年の
感觸するに感觸
藤田女學校長 藤田榮助氏

（従事員は労働組合に加入しておらず、工場内では労働争議が頻繁に発生している。）
来月上旬迄に竣工の見込みで、の工費千五百圓である。

も憶せない極めて根強い意の所有者である半面に、部を抱擁し得る親しみのある分氣質を持つてゐるのも多の部下は氏のため誠心誠意、らく事を惜しまない。即ち忽ちにして民政黨の最高幹となり石城郡に重きをなす至つた。今回の選舉に際しては色々當選の榮を擔ひ得たは部下の奮闘特筆に値する言はれてゐる。性格剛放徳であるためか敵、味方共に

問題で散々いぢめられた
心からだと言はれてゐる
蓋し單なる想像のみでは
まい。

五。若松美三氏

民政黨と城郡部會の功勞
長い間黨勢擴張につゝめ
た、今度の選舉では民政
は終始一番の優勢を保つ
た元來園士策士ではない
味は先づザル基といふ所
い間役人をしてゐただけ
が几帳面で余り資産はな
多

編田町から出た政商古川傳一君とは親戚の間柄でしかも商賈まで同じ酒造業、元は庄屋さんで町一番の資産家の獨りむす子であり苦勞を知らぬ本當の才坊ちやん、今度の選舉では自宅の堀へ警察署で選舉警告のビラをはりつけたのを憤慨し後藤署長のもとへねち込み早速剥がさしたといふ様な珍談もある、今度の縣議戰には出る意恩は少しもなかつたのをかつがれてたゞ出たゞけである。

田子氏の演説

て理想選舉を標榜し政界の革新を叫んで立候補致し、二旬の間言論を唯一の武器として戦ひ續けて來ました、併し開票の結果は八百三十二票の得点で慘敗したのであります、私は斯の如く慘敗したとは言へ自分自身の力が足らざるを嘯つとも決して有權者諸君を怨むものではなく、大なる根

て行けば必ずや政界を革新させ得ることが出来るものと思ひ、此の私の叫びに同情して下された有権者諸君に内心感謝したのであります。石垣の土地は本縣に於ける憲政發祥の中心地でありますと同時に之を地理的に觀察すれば、世界を包む太平洋に面し、本州を貫く阿武隈山脉を控へ山に、陸に其の雄大さは必ず士偉人を生み出すであらうとされますが、自然に恵まれた石

當選御禮

(一) 口八順

福島縣會議員

古川傳

石城郡有權者各位

強さを持つて政黨を相手に裸一貫の身で大衆の中に奮戦した結果、茲に八百余の同情者を得たことは寔に感謝の外はないのであります。私は最初から最後まで斯の如き多くの得点があるとは思つては居りませんでした然るに八百余名の同情者が現はれたことは私が叫んだ政界革新に賛成して下された方であつて此の方々がやがて一人から二人に、二人から三人に其の同志を集め

城の天地から大英雄が現はわるのも遠い將來の事ではなく、諸君の努力に依つて必ず大英雄が出現し此の石城の名を天下へ擴げるものと信じて疑ひません、石城全土の有權者諸君、不肖田子健吉一敗地に塗されたとは言へ、決してひるむものではありません、必ずや捲土重來の意氣を以て再び諸君の前に起ち、政界の革新を叫ぶことを豫め御約束を申上げて置きます（在文責記者）

青 沼 錦 大 豊

石城郡有權者各位

肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎の優秀薬が始めて出來まし
特効新案スリハーナ錠 十一日分 卅三日分 廿四
幾多の實驗者が立證せる効果は
一、熱は日に増し下る 一、咳嗽及痰がなくなるか又は少くなら
くなる 一、盜汗が全くなれるか又は少くなら 一、食欲
慾が増進する 一、倦怠がなくなる 一、呼吸困難が樂になる
一、安眠出来る 一、肋膜炎は水が取れる

五丁目平角町上野邊藥局

御禮
今回縣會議員選舉に際し不肖を顧みず立候補致候處各位の深甚なる御同情を賜りたるも終に當選圈内に入る能はざりしほは不徳の致す處衷心慚愧に不堪候
右御挨拶旁御禮申上候

例年の通り
なべ焼うどん
本田から始めました

平町二丁目横丁（郡役所通）

期間十一月末日迄
松金參圓也御一人前
梅金五圓也御一人前
櫻藝妓、車賃往復、御酒
松御料理五品
金七圓也御二人前
藝妓、車賃往復、御酒
御料理七品

秋 冬 帽 子 案 内

子供帽子 鳥打帽子 中折帽子

御好品を澤山 取揃へました

ツルヤ

平 四